

弟 企 企 第 1008号

平成20年10月 8日

国土交通省道路局長 様

北海道川上郡弟子屈町長 徳 永 哲



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

標題の件につきまして、別紙のとおり回答いたしますのでよろしくお取り計らい願います。

北海道川上郡弟子屈町
企画財政課企画係
電話 015-482-2913

今後の道路行政についての意見・提案

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

北海道 弟子屈町

新規事業計画時の交通量予想や高速道路の交通渋滞、下がらない高速料金など一般的に懸案となっている問題は、道路行政に対する批判の元となり、延いては現に必要な道路整備の妨げとなりかねない。

積極的な情報公開により、透明性と公正性の確保を求めるとともに、信頼される道路行政の運営に努めていただきたい。

今後の道路行政についての意見・提案

北海道 弟子屈町

②-1 地域の現状と抱える課題

○現状

北海道は全国の22%の広大な面積を有しており、首都圏・近畿圏など公共交通機関が整備されている地域と違い、道路は最も重要な社会資本として、地域住民の生活や経済・社会活動と密接に関係している施設であります。北海道のこのような状況下において、本町の位置する釧路圏は北海道の中でも高規格道路の整備が最も遅れている地域であり、一般国道と合わせた道路網の整備は「地域の自立と競争力の強化」、「安全・安心の確保」の観点から是非とも推進していただきたい。

○課題

- ①釧路市などへの緊急車両による重症救急患者移送時、幅員の狭い箇所があるため、一般車両を追い越す時や大型車両との交差時などに支障がある。
- ②本町を通過する、国道を含めた幹線道路は、雌阿寒岳噴火時における避難経路としての役割を担う道路であるが、冬期の通行止め等が多発する状況であり、地震等の災害時の安全な迂回路の確保という観点から、高規格な道路等災害に強い道路整備が必要である。
- ③この地域はシーニックバイウェイ北海道のルートにも指定されていることから、沿道景観に配慮した道路整備が必要である。
- ④本町は地元の農産物等の輸送をはじめ、各圏域からの物流の点において重要なアクセスポイントとなっている。このため、高規格ネットワークの構築がコストの削減、農林水産物等の品質維持につながり、延いては経済の振興に繋がるものと考えていることから、広域物流の効率化となる高規格道路の整備が必要である。

今後の道路行政についての意見・提案

北海道 弟子屈町

②-2 地域の目指すべき将来像

これからの町づくりは、行政と町民のパートナーシップで進めていく、あるいは町民が主体的に進めていく町づくりを行政が支援していく事が重要となる。

そのためには、個々の人の自立がなければ新しい動きは出てきません。一人ひとりが力をつけ、小さくてもキラリと光ることによって、まちは変わります。

しかし、一人の力には限界があるため、同じ思いを持った町民が集まり、それぞれの地域で個性を発揮しながら、まち全体が結びつくことによって、大きな流れとなっていくます。

大自然のステージの上で、町民一人ひとりが輝く人となり、地域の個性を発揮しながら、町全体でハーモニーを奏でるようなまちをめざします。

今後の道路行政についての意見・提案

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

北海道 弟子屈町

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
高規格道路等の整備	・ 道東縦貫道、北海道横断自動車道の整備 ・ 医療に関する緊急搬送等に対応した高規格な道路ネットワークの構築 ・ 災害時迂回リダンダンシー確保のため、高規格な道路等の災害に強い道路の構築 ・ 観光振興に資する、景観に配慮した道路整備、高規格な道路ネットワークの構築等 ・ 周辺地域の物流拠点としての役割を担えるような高規格な道路ネットワークの構築 ・ 冬期地吹雪対策		